

平成21年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

5項 水産業費

水産課(内線:7313)

2目 水産業振興費

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 漁業経営能力向上 促進事業	40,100	0	40,100				40,100	
トータルコスト	43,414千円 (前年度 0千円)							
従事する職員数	正職員:0.4人							
主な業務内容	制度設計、周知説明、補助金交付事務							
事業内容の説明								
1 事業の目的								
<p>経営改善に取り組みやすい環境を整備し、沿岸漁業振興ビジョンの重要課題の一つである「漁業経営の効率化」を図ることで中核的漁業者を増やし、本県沿岸漁業の産業基盤を強化する。</p> <p>【沿岸漁業振興ビジョン】5年後の目標 漁業収入の向上(年間1,000万円以上 65人⇒100人)</p>								
2 事業概要								
<p>県内の中核的漁業者になることが期待できる沿岸漁業者(20t未満漁船漁業者)のうち、漁業経営の改善に取り組む者に対して支援を行う。</p>								
(1)事業実施主体 次の要件を満たす沿岸漁業者(20t未満の漁船漁業者)								
<ul style="list-style-type: none"> ○年齢65歳未満で出漁日数が年間90日以上の方 (法人経営体は年齢要件を問わない) ○漁業経営改善計画を策定する者 								
(2)支援対象経費								
漁業経営の改善に必要と思われる次の機器及び漁具の購入経費								
区分				補助の上限額				
A 省エネ化等経営の改善に資する機器								
1 省エネ型エンジン				500万円				
2 省エネ型エンジン以外の機器				沿岸漁業改善資金の貸付対象機器は当該貸付上限額 ソナー及び沿岸漁業改善資金対象機器以外で必要と思われるものについては、上限200万円				
B 漁法転換のための漁具				100万円				
* 補助残は沿岸漁業改善資金等を利用できるものとする。								
(3)補助率 1/3								
(4)事業期間 平成21年～25年								
3 所要経費 40,100千円(うち事務費100千円)								
A-1(省エネ型エンジン)				18人×5,000千円×1/3=30,000千円				
A-2、B(省エネ型エンジン以外の機器及び漁具)				15人×2,000千円×1/3=10,000千円				